

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
1	真政会 代表 14番 真木好朗 予定日時 3月6日(月) 10:00~11:30	地域の力で築く活 力あふれるまちに ついて	1. 公共施設・インフラの適正な維持管理につ いて	市内には数多くの公共施設や道路、橋梁など のインフラ設備がありますが、国や県が管理す る公共施設等の安全性について、それぞれの管 理者とどのような協議を行っているのか、特に 県道92号三直トンネルについて、県の詳細点 検の結果及び現状について伺います。また、橋 梁は長寿命化修繕計画に基づき、効率的な維持 管理に努めていただいておりますが、トンネル については現在策定中であり、早期の完成が望 まれています。今後のトンネルの維持管理につ いての見解を伺います。	15番 池田文男
			(関連質問)	今後、利便性や維持管理コストを踏まえ、ど のように管理していくのか。また、施設を解体 した場合の跡地利用について、どのように考え ているのか見解を伺います。	
			2. 国道410号・大戸見隧道の崩落事故後の 整備について	平成25年1月に発生した広岡地先の大戸見 隧道の崩落事故後、補強工事が施工されたもの の、松丘隧道から大戸見隧道までの間につい ては、片側交互通行による交通規制となり、通行 に支障をきたしている状況です。平成29年 3月末より、安全対策を実施の上で、片側交互 通行規制を解除し、崩落前の通行形態にするの ことですが、どのような安全対策がなされる のか伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			2. (仮称) 清和地区観光交流センターについて	清和地区の活性化のため、今日まで建設を推進いただいた(仮称)清和地区観光交流センターについては、平成28年度に駐車場の整備が完了したところです。しかし、平成29年度施政方針においては、施設の建設について触れていないため、今後の方針について伺います。	
			3. 有害鳥獣被害対策について	市では様々な対策を講じておりますが、イノシシ等による農作物の被害は依然として増加傾向にあります。地域住民と連携した鳥獣被害対策実施隊の活動を推進することですが、今後の取り組みについて伺います。	
		豊かな学びと文化 が人を育むまちに ついて	学校再編について	学校再編については鋭意取り組まれていると認識しておりますが、先般発表された第1次実施プログラムにより、小糸・清和地区の学校再編について、当初予定より1年先送りになったところです。現在、学校再編をにらんで統合後の学校に指定校の変更をして入学する生徒もいるなど、先送りと逆行した現実も生まれています。改めて、方針転換に至った要因について伺います。また、再編後の校舎の利活用について、全庁的に同時並行に取り組む必要があると考えますが、見解を伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		財源の確保について	ふるさと納税について	ふるさと納税制度は、東京をはじめとした大都市の持つ潜在力を活用し、疲弊した地方の活力を蘇らせる起爆材とするためにスタートした事業であると認識しています。同制度に対する本市の考え方、並びに推進方針について伺います。	
		未来に向けたまちづくりの推進について	職員の士気高揚による市政運営の推進について	本市は、全国的にも有数の若い平均年齢といわれる職員構成となっています。ついては、職員構成の現状と、若い職員のマンパワーを最大限に生かすため、やる気のある職員を積極的に登用するなどして、市政運営を推進すべきであると考えますが、見解を伺います。	
2	君津創生 代表 17番 鈴木良次 予定日時 3月6日(月) 13:00~14:30	ともに支え合い健康やかに暮らせるまち	保育園の待機児童解消について	仮設園舎を建設し、民営化の方向で計画されているが、その進捗状況について伺う。また、民営化までの待機児童対策は検討されているのか伺う。	
		安全安心に暮らせる自然と共生するまち	1. 自主防災組織と消防団活動のあり方について	自主防災組織の結成促進については、計画的に実施されているものと認識しているが、市全体の現状について伺う。また、消防団活動については、市からの支給と自治会の協力で活動が成り立っているが、費用負担の考え方について伺う。	
			2. し尿処理施設の整備について	毎年、修繕で対応している現状であるが、整備計画を策定することに関し、基本的な考え方を伺う。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		地域の力で築く活力あふれるまち	1. 地域の自然環境と公共施設の有効利用を図り活性化を図る対応について	各地区に設置されている公共施設の再構築と指定管理者制度から民営化の方向に目を向け、新たな施設利用を検討する考えはあるのか伺う。また、自然環境の再発見をし、観光資源としてのアピール活動をしてみてはいかがか。	
			2. 郡ダムの湖面活用について	郡ダムについては、貴重な地域資源である。毎春、三舟山・郡ダムお花見ウォークが開催されており、市内外より多くの方にお越しいただいているが、更なる交流人口の拡大を図るため湖面を活用した地域活性化を図るべきと考えるが見解について伺う。	
			3. (仮称)八重原線の整備について	橋梁詳細設計、用地調査の実施を計画されているが今後の実施計画について伺う。	
			(関連質問) 野生猿鹿猪等被害防止対策について	捕獲従事者の確保と育成について伺う。また、併せて獣肉処理加工の対象とならないものの取り扱いについて伺う。	24番 鴫田 剛
		豊かな学びと文化が人を育むまち	1. 公民館をはじめとする社会教育施設のあり方について	公民館を含む社会教育施設の効果的な整備について、現在、検討を行っているとのことだが、その概要と進ちょく状況について伺う。	
			2. 統合に伴う学校施設整備の基本的な考え方について	学校再編第1次実施プログラムが決定したが、統合に伴う今後の具体的な考え方について伺う。	
			3. 市街地の再編統合の進め方について	第2次以降の実施プログラムにおいては、市街地を中心に再編に取り組むことになるが、その進め方について伺う。	
			(関連質問) 学校再編第1次実施プログラムについて	統合準備室と事前交流事業の進め方について伺う。	24番 鴫田 剛

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		市民とともに市政を推進するまち	文化のまちづくり市税1%支援事業について	9年間で多くの事業を実施しているが、今後、市として育成していく事業があるのか、また、考え方について伺う。	
			(関連質問) 地方創生を推進する上での君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の推進について	第2次まちづくり実施計画の推進について伺う。	24番 鴫田 剛
3	きみつ未来代表 20番 磯貝 清 予定日時 3月6日(月) 14:45~16:15	君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略について	君津市の人口推移について	過去5年間の出生数、死亡数、転入・転出数、世代別人口がどのように推移してきたのか伺います。 また、各種施策実行による成果と課題についてどのように把握しているのか伺います。あわせて近隣市に対する優位性を今後どのように担保していこうとしているのか伺います。	
		君津市総合計画について	1. 第2次まちづくり実施計画について	計画1年目の成果と課題についてどのように把握しているのか伺います。 また、まちづくり実施期間である3年間というトレンドで見た場合、重点課題の捉え方やそれらに対する対応が適切か否かについて、先ずは市長としての見解を伺います。	
			2. 平成28年度施策評価の実施結果について	1. まちづくり実施計画における基本施策の評価の在り方について、その評価を今後の施策にどのように活かしていくのか具体性に欠けていると思いますが、この点に関して見解を伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
				<p>2. 3次評価において基本施策の継続、強化、改善という方向性が示されていますが、平成29年度以降の具体的施策推進につなげていこうとされているのか。財政的な裏付け等が示されない中でその基本施策の優先順位や達成すべき年度目標などが明確ではないと思いますが、見解を伺います。</p> <p>3. 前述した成果と課題を第3次実施計画策定に活かすのか伺います。</p> <p>4. 基本施策の広域連携に関しては、具体的方策を明確にして取り組むことが効率的な財政運営の面からも必要と思われませんが、どのような見解を持っているのか伺います。</p>	
		公共施設等総合管理計画について	1. 公共施設総量削減について	公共施設等総合管理計画における施設総量を20年間で20%削減する視点について見解を伺います。	
			2. 教育施設について	学校再編における費用概算、ならびに再編後の公共施設管理経費に関しては、どのように捉えておけばいいのか伺います。あわせて施設改廃等にあつては国・県等における各種交付金や起債等との関わりも含めて問題が発生しないのか伺います。	
			3. 君津市本庁舎について	今日までの本庁舎再整備検討委員会における検討結果はどのようになっているのか伺います。	
			4. 清和ふれあい館(旧国民宿舎 清和)について	今日までの施設活用状況と今後の施設運営に関して見解を伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		平成29年度施政方針について	市政運営の基本的な考え方について	<p>1. ふるさときみつ応援寄附金事業については、寄附金の集約実績と使途目的の推移、返礼品のニーズ等、今日までの取り組みに関して、近隣市と比較して劣っている点等についてどのように受け止められているのか見解を伺います。</p> <p>2. 君津フルーツライン整備事業については、現状よりどのレベルまで引き上げることを目標とされているのか具体的に示すとともに、また事業の見極めをすべきであると受け止めているが見解を伺います。</p> <p>3. スポーツ振興については、トップアスリートの概念と強化合宿誘致の具体策はお持ちなのかどうか伺うとともに、現状のスポーツ施設の機能評価について、果たしてそれが可能かどうか疑問を持つところであるが、見解を伺います。</p> <p>4. 行政運営については、情報共有化のためのイントラを活用したポータルサイトの運営や情報の一元管理を図ることでムリ・ムダを排除し効率的な作業遂行を目指していけるものと認識していますが、具体的な作業効率化に向けた方策等について伺います。</p>	
			<p>(関連質問)</p> <p>1. 「ともに支え合い健やかに暮らせるまち」について</p>	<p>1. 現在の待機児童の状況と、保育士の充足率についての現状を伺います。</p>	<p>7番 平田悦子</p>

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
				<p>2. 保育環境整備における貞元学校用地を活用した仮設園舎の建設計画はどのように進めていくのか伺います。また宮下保育園の事業者募集に2社から応募があったが、民営化予定はあと5園もあります。今後公募していくうえで、事業者の応募見込みはあるのか、また、どのように事業者に周知をしていくのか伺います。</p> <p>3. 学習支援事業における、対象者数や取り組みの具体的な内容について伺います。</p> <p>4. 検診の受診率向上のための「受診しやすい環境を整える」とは具体的にどういった取り組みを行うのか伺います。</p> <p>5. 健康マイレージ事業の導入にあたり、趣旨をどのようにとらえているのか、また、市民への周知をどのように行っていくのか伺います。</p>	7番 平田悦子
			2. 「安全安心に暮らせる自然と共生するまち」について	防犯ボックスの概要と予想される効果・運用について伺います。あわせて、地域住民と一体となった防犯活動を推進するにあたりSNSを活用し、市民からの情報提供を防犯対策に活かすべきと考えるが見解を伺います。	
			3. 「地域の力で築く活力あふれるまち」について	1. 観光アプリやSNSをどのように活用し広く情報を発信していくのか伺います。また、市民参加型の動画コンペなどを活用したCMづくりによって本市のイメージアップを図っていくべきと考えますが見解を伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
				<p>2. インバウンドの受け入れ態勢の整備において、本市の良さを活かした民泊の導入に向けた体制づくりをしていくべきと考えるが現状について伺います。</p> <p>3. 鳥獣被害対策において、捕獲従事者の確保に一層取り組むとありますが、若者向けの講習や広域で取り組む必要性についてどのように考えるか見解を伺います。</p>	
			4. 「豊かな学びと文化が人を育むまち」について	周西小以外の小中学校トイレの改修状況および洋式化等に向けた今後のトイレ改修計画について伺います。	
4	公明党 代表 19番 榎本貞夫 予定日時 3月7日(火) 10:00~11:30	公共施設マネジメントの推進について	個別施設計画策定について	公共施設の更新時期を一斉に迎えるにあたり、“まちづくり”の将来を定める「公共施設等総合管理計画」が平成28年度策定され、平成29年度から個別計画策定に入るが、施設総量を縮小しても機能は充実させなければならない。個別施設計画策定の方法やスケジュール、推進体制について具体的に伺います。	
		(関連質問)	学校施設の環境整備について	公共施設の約半分を占める学校施設について、このほど県内の市町村立小中学校のトイレの洋式化率が発表され、本市は29.3%でワースト2位でした。快適かつ安全安心な教育環境が求められる中、平成28年度耐震補強工事が完了するところだが、トイレの洋式化・非構造部材の耐震化・バリアフリー化・エアコン設置等、今後の施設整備計画について伺います。	3番 佐藤葉子

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
		公共交通網の整備 について	公共交通網の拡充について	高齢者のみの世帯が増え、市民生活を支える公共交通網の拡充は急務である。学校再編におけるスクールバスの有効利用を含めた小糸・清和地区のデマンド化推進について、導入の可能性を伺います。	
			(関連質問) 福祉有償運送について	「要介護者」「要支援者」「人工透析患者」「障がいがある方」等、年齢を問わず、自力で移動困難な市民の準公的移送システムの確立が望まれております。 ニーズをどのようにとらえ、本市における導入に向けた取り組みについて見解を伺います。	3番 佐藤葉子
		誰もがいきいきと暮らせるまちづくりについて	1. 健康マイレージ制度について	「健康マイレージ制度」導入にあたり、市民が新たな健康行動に意欲的に取り組む施策内容、市内経済活性化につながる協賛事業者拡充やアピール方法について、また期待できる効果について伺います。	
			2. 我がまちの「2025年問題」について	団塊の世代が75歳以上となり後期高齢者となる2025年。 75歳以上高齢化率・要介護者数の増大、認知症高齢者を支える仕組み、医療費・介護費の上昇、介護の担い手の確保など、本市における「2025年問題」をどのように認識しているか伺います。	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			<p>(関連質問)</p> <p>1. 地域包括ケアシステムの方向性について</p> <p>2. 改正年金機能強化法（無年金者救済法）の対応について</p>	<p>2025年までに地域の実情に応じた、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスの充実、社会参加の推進等の包括的・継続的システム構築を目指している「地域包括ケアシステム」は、現在までどのような形で推進されてきたか、また今後どのように推進されていくのか伺います。</p> <p>公的年金の受給資格を得るのに必要な加入期間を25年から10年に短縮する無年金者対策となる改正年金機能強化法が平成28年11月に成立しました。</p> <p>これにより、全国で64万人が新たに年金の受給資格を取得でき、将来にわたって無年金となる方が大幅に減少されます。平成29年10月から支給開始されるが、本市の対応について伺います。</p>	<p>3番 佐藤葉子</p>
		<p>市民のためのまちづくり推進について</p>	<p>市職員の意識改革・能力育成について</p>	<p>市民のためのまちづくりを推進するためには、市職員の意識改革、能力育成が不可欠であると考えます。どのような施策も人によって決まります。本市職員の平均年齢は36.1歳であり、若い組織であるといえます。市職員が、使命感を持ち、市民のための市行政に取り組むか否かは、本市の未来にとって重要な課題であります。市職員の意識改革、能力育成についてどのように考えておられるのか。また、具体的にどのようなことを行っているのか伺います。</p>	

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(代表質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	関連質問議員
			(関連質問) 1. 職員提案制度について 2. 人事評価制度について 3. 女性が活躍できる職場づくりについて	<p>職員提案制度が実施されていますが、この制度の目的、また、どのような提案がなされ、どのような効果があったのか伺います。</p> <p>職員の意識改革・能力育成のためには、研修と共に適正な評価ということが大切になります。昨年4月より人事評価制度の導入が義務付けられましたが、その効果、問題点について伺います。</p> <p>地域行政においても、女性の意見や感覚を生かしていくことは、本市発展のため大切なことでもあります。しかし、女性管理職の人数は少なく、女性の意見が市行政に十分に反映しているとは言えない状況です。女性が働きやすい環境を整えると同時に、女性の意見を生かす取り組みが必要であると考えますが、ご所見を伺います。</p>	4番 野上慎治

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	9番 船田兼司 予定日時 3月7日(火) 13:00~14:00	平成29年度施政 方針について	1. 君津市「まち・ひと・しごと創生」総合 戦略について	本市では、人口減少と年齢構成バランスの悪化が、地域経済を縮小させ、地域コミュニティの維持を困難にさせるだけでなく、その影響でさらに人口減少を加速させる恐れがあることから、平成27年度に平成31年度までを計画期間とする、君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略を策定し、推進してまいりました。平成29年度は、総合戦略の本格的な推進の2年目にあたります。これまでの実績や成果、また、今後の取り組みについて伺います。
			2. 君津市公共施設等総合管理計画について	公共建築物やインフラ施設の維持管理については、長期的な視点での最適管理や有効活用により持続可能な公共施設サービスを提供することを目的とした「君津市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民の安全確保の優先、インフラ施設の存続の優先、施設総量の縮減等を基本原則とし、推進していくものと認識しております。公共施設等の質・量・財政負担の最適化を着実に実施するにあたり、これまでの実績や成果、また、今後の取り組みについて伺います。
			3. 環境保全について	残土事業場や廃棄物最終処分場の立入検査を実施しているが、土砂や廃棄物の埋立て状況等について伺います。
			4. 都市計画について	「都市計画マスタープラン」を指針とし、各地域の特性を生かした土地利用の誘導を進めるにあたりこれまでの実績や成果、また、今後の取り組みについて伺います。

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
2	18番 三浦道雄 予定日時 3月7日(火) 14:15~15:15	市長の施政方針に ついて	1. 市政運営の基本的な考え方について	去る2月21日の本会議で市長が述べた施政方針「5つの基本目標」には、平成29年度の行財政運営上大変重要な施策等が盛り込まれておりますが、目標と言う文言と抽象的な表現が多かったため、これはと言う目標があれば1、2点紹介してください。
			2. 「安全安心に暮らせる自然と共生するまち」について	1点目、木更津駐屯地でオスプレイの整備が開始され、大騒ぎになっています。安全対策の欠落としますので市民の安全安心にどのように向き合うのか、見解をお聞かせください。 2点目、火葬場問題に触れられましたが、「上総聖苑の運営の在り方について検討を進める」とは具体的にどのようなことなのか明快に答えてください。
			3. 「地域力で築く活力あふれるまち」について	「地元事業者の販路拡大、農業、観光業など幅広い業種を支援するなど、本市が持つ魅力をさまざまな機会を通じPRしていきます」と述べられました。この狙いは地域経済の活性化と地域のイメージ向上を図るためと推察しますが、見解をお聞かせください。
			4. 「豊かな学びと文化が人を育むまち」について	保護者・市民等の思いに大きく乖離したままなのに「学校再編第1次実施プログラムを、着実に推進してまいります」などと述べられました。統合内容は変わらないのに強行するのでしょうか。私は、保護者、市民等の理解・合意を得られるまで「第1次実施プログラム」は凍結し、市民合意を得る努力を強く訴えます。市長の見解を伺います。
		環境行政について	産業廃棄物最終処分場の現状について	新井総合施設株式会社の産業廃棄物最終処分場への廃棄物等の搬入状況と、第3期事業計画の推移についてお聞かせください。

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
3	2番 下 田 劍 吾 予定日時 3月8日(水) 10:00~11:00	市長の施政方針に ついて	1. 市政運営の課題について	1. 平成18年11月の鈴木市長の就任から10年が過ぎ、11年目に入りました。新年度予算にとどまらず、地方創生の時代に、これからの君津市をどうしていくのかをお聞きしたいと考えます。その前提として、市長就任時と比べ、人口はどのように変化しましたか。また人口の減少率は千葉県内54市町村の中で、どれくらいに位置しますか。 2. 子育て世代にとって不可欠な保育園の待機児童の数はどのような状況ですか。
			2. 健康都市をどう実現するのか	1. 市民がこのまちで幸せに暮らすために大切なのは健康である、ということは鈴木市長の市政運営の根幹であると考えます。市民の健康づくりに熱心に取り組む自治体が加入する世界健康都市連合について、市長は平成25年の9月議会で加入を検討、との答弁がありましたが、現在どのような状況でしょうか。 2. 平成29年2月20日、こうした健康づくりへの取り組みが評価されている80の自治体と「一億総活躍」を目指す国が協力し、「健幸(けんこう)都市連合」を発足しました。最新の情報通信技術なども活用しながら、超高齢社会に連携して取り組む、とのことですが、本市にはどのようなアプローチがあったのでしょうか。 3. 具体的にお聞きします。健康都市のまちづくりとして、早朝から夕方まで、自らの健康のためにウォーキングをする人やランナーで賑わう小糸川遊歩道は、その象徴的な拠点となるのではないのでしょうか。そうした健康づくりを応援するトイレの無い区域の解消や魅力度アップのための再整備の必要性をお聞きします。
		市民の命を守るための防災対策について	大規模災害から市民を守るために	去年11月の福島県沖地震の発生後、週刊誌等を通じて、複数の大学教授や地震の研究者が、「次に大地震が起こるのは房総沖ではないか」との発言をしています。本市はどう考えているのか、見解をお聞きします。

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		消防政策について	消防本部、消防団の適正な運営管理について	<p>1. 平成29年4月から消防団員の報酬や出動手当が、個人振込になるという変更が急に行われました。現場は非常に混乱しています。なぜ、このような重大な変更が短期間に行われたのかお聞きします。</p> <p>2. 消防団員の報酬はこれまではそれぞれの分団に一括して振り込まれるため、火災の消火の際に破れてしまったホースの交換や火災に必要な道具を購入するのに使われていました。分団単位では「数十万円の減収になりやっつけいけない」との声も聞きます。一方で、個人に振り込まれたものを、団員に無理やり活動のために寄附させるなどの事態は適正な行政の運営ではありません。</p> <p>今回、各分団の収入減の平均金額と、全ての分団を合わせた合計額を、活動への影響予測金額としてお聞きします。</p> <p>3. 消防団協力事業所制度はサラリーマンが多くなった社会情勢において、消防団員の確保のためにも、活動推進のためにも重要な制度です。</p> <p>先進自治体では事業所に減税まで行い、その数を増やし、消防団に協力しています。本市でも、具体的に取り組むべきだと考えますが見解をお聞きします。</p>
		農業政策について	畜産の振興について	<p>1. 私が幼い頃、市内には多くの牧場がありました。国際的な燃料や飼料の高騰などで厳しい時代が続いている中でも、本市のがんばる生産者は畜産に取り組んでいます。本市の畜産業はどのような状況にあるのでしょうか。酪農、肉用牛経営、養豚、養鶏の最盛期から見た現状をお聞きします。</p> <p>2. 本市の畜産業振興のためには、今後は飼料などの関連企業や、飼料用作物を育てる農業者との連携、また、国等の補助金などの活用のための戦略が必要だと考えますが、見解をお聞きします。また、そのためにも市内の畜産業者のニーズや展望を把握するため、ヒアリングを行っていただきたいと考えますが、見解をお聞きします。</p>

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		選挙事務について	投票率向上について	高齢化により、山間部などでは投票所まで行くことが難しい市民から相談を受けることも増えてきました。投票率を向上させるために、どのような取り組みを考えているのか、お聞きします。
		児童生徒のための 学校再編について	1. これからの学校再編の進むべき方向性について	学校再編は、平成28年度から10年間で推進期間とする「学校再編基本計画」を根拠にして、第1次実施プログラムが決定し、公表されました。そのため、当面の課題の対応は可能となるものと思われま しかし、今後も児童生徒の数の減少傾向は続くと考えられ、学校施設の老朽化等も確実に進行します。だからこそ、より先の未来を見据え、本市における学校の課題や問題点等を抜本的に解決するために、いわば「次期学校再編基本計画」の策定も視野に入れるべきだと考えますが、見解をお聞きします。
			2. 部活動のあり方について	学校再編における統合では、スクールバスの導入に伴い、部活動の朝練習や放課後練習等も含め、新たな日課を考えていく必要があると考えます。この機会に部活動のあり方についても見直し、子どもにとって、そして、教職員にとってよりよい環境を整えることが必要だと考えますが、見解をお聞きします。
4	11番 須永 和 良 予定日時 3月8日(水) 11:15~12:15	鈴木市長の施政方針について	市政運営の基本的な考え方について	施政方針の終わりに、「私は柔軟な発想と現状を打破する勇猛果敢な行動力で、この君津市の未来ある子どもたちが夢と希望を持てるまちにするために、全力を傾注してまいります」とありましたが、鈴木市政における「現状を打破したもの」の例を教えてください。
		防災について	1. 災害時相互応援協定について	本市は滋賀県草津市及び長野県飯田市と災害時相互応援協定を締結していますが、今後想定されている首都圏南部を震源とした大規模地震では交通網が寸断されることが推測できます。2市だけでなく、アクアラインや東京都心を通ることなく相互応援ができる自治体と相互応援協定を結んでおくべきだと考えますが見解を伺います。

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
			2. 防災士の普及について	<p>今、全国各地で防災士の普及による地域防災力の向上が図られています。防災士資格は民間資格でありながら、防災に関する深い知識と実践力が身につくことから様々な自治体で活躍しています。熊本の震災においても益城町でボランティアセンターを運営するなど、重要な役割を担いました。</p> <p>福島県いわき市では防災士会福島県支部と相互協力に関する協定書を締結しました。愛媛県松山市では84ある市内すべての小中学校に防災士資格を持った教職員を配置しています。</p> <p>君津市でも地域防災力向上のため普及啓発が必要であると考えますが見解を伺います。</p>
			3. 避難所運営マニュアルについて	<p>東日本大震災が起きて以降、いままでの避難所運営に様々な問題点があることが明らかになり、その教訓を生かし多くの自治体で避難所運営マニュアルが改定されています。</p> <p>宮城県登米市では震災後、実体験をもとに避難所運営マニュアルを改訂しました。そのマニュアルを登米市の社会福祉協議会で働いている友人から送ってもらい、危機管理課に是非参考にしてくれと渡したのが数年前です。いつまでに改定するのか、伺います。</p> <p>また、多くのコミュニティセンター等が地元団体に指定管理されていますが、災害時にはこのコミュニティセンターを地元が自主的に避難所として開設できるようにしておくことが必要ではないかと考えますが、見解を伺います。</p>
			4. 本庁舎の耐震化について	<p>何年も前から庁舎の耐震性能が防災拠点となるには足りてないことを指摘されています。多くの若手職員が今後30年以内に起こると想定されている震度6強の揺れをこの庁舎で体験することになります。</p> <p>市役所本庁舎の耐震化の方向性はどのようにするのか、伺います。</p>

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
			5. 住宅の耐震化について	災害時には木造住宅密集地域で倒壊や火災などで多くの犠牲者が出る ことが想定されています。犠牲者を出さないためにも木造住宅の耐 震化を進める必要がありますが、平成32年度までに市内の住宅95%を 耐震化するとした目標値をどのように達成するのか、お聞かせくださ い。
			6. 消防団の健全な運営について	市から消防団に支払われているのは消防団運営交付金のみです。金 額は団員一人あたり2千円であり、一分団当たり4万円程度しかありま せん。この金額では消耗品や備品を購入することは不可能だと思いま す。 この金額はいつから変わっていないのか、この金額以上のものを購 入する必要があるときにはどうすればいいのか、伺います。
		教育予算の拡充に ついて	1. 教科担任制の導入について	事故の防止の観点、多忙な教員が子どもと向き合える時間を確保す るための観点、質の高い授業をするための観点から、市内すべての小 学校に理科の教科担任制を導入すべきだと考えますが、見解を伺いま す。
			2. 準要保護児童について	市内の準要保護児童数の推移を教えてください。 また、準要保護児童の家庭でも教材費、学年費、PTA会費、給食 費、修学旅行積立金等を支払う必要がありますが、払えない場合の集 金業務は教員がおこなっています。この点を改善する必要があると思 いますが見解を伺います。
			3. 部活動等への支援について	子どもたちが努力し、部活動等で県大会、関東大会、全国大会など へ出場する場合、市は現状ではどのような支援をしているのか伺いま す。

平成29年第1回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
5	13番 橋本礼子 予定日時 3月8日(水) 13:15~14:15	君津市「まち・ひと・しごと創生」 総合戦略について	1. 人口減少に歯止めをかけるために、本市で取り組もうとしている市内雇用について	1年目の取り組み結果と今後の対応について伺います。
			2. 移住希望者の対応状況について	移住希望者対応数について、平成31年度時点で90件の目標をあげているが、現状について伺います。
		ともに支え合い、 健やかに暮らせる まちについて	1. 障害福祉サービスの充実した取り組みについて	1. 市独自の福祉サービスの見直しに関し、在宅福祉サービスの1つである、月2回の訪問入浴の取り組みを充実させるべきと考えるが、見解を伺います。 2. 平成30年度を初年度とする「君津市障害者基本計画」や「第5期君津市障害福祉計画」を策定するにあたり、従来の計画で課題となっている点を伺います。また、市民の声をどのように取り入れていくのか伺います。
			2. 助け合いの基本となるボランティアの取り組みについて	1. 総合計画では福祉分野におけるボランティア活動参加者を19,000人とする目標をあげているが、推進するための取り組みを伺います。 2. よこはまシニアボランティアポイント事業などのように、ポイント制を取り入れて推進する必要があると思うが、見解を伺います。
			3. 社会福祉センター偕楽園廃止後のバスの対応について	1. 従来どおりではなく、今までのバス運営を見直し、高齢者等のために病院や公民館等をまわる日を考え、対応する考えはあるのか伺います。 2. 生涯学習バスが予約でいっぱいの時、学校教育等の福祉関係者以外の利用ができるのか伺います。
		防災について	1. 災害時要援護者避難支援制度の取り組みについて	1. 要援護者登録の推進と取り扱い状況について伺います。 2. 従来から指摘がある、自治会の中での取り組みにおける課題に対してどのように対応しているのか伺います。
			2. 避難所運営について	福祉避難所開設の取り組みと避難所運営協議会の設置について伺います。